

〈学習の進め方〉

◇ 3年生は「かけ算のきまり」教科書10~21ページに取り組みましょう。

ふたばのマークのところを読んで、どんな学習なのか考えてみましょう。

はっぱのマークは新しく考える問題です。

※はっぱの番号が1時間分の学習内ようです。

?のマークには、どのように考えたらよいのか、ヒントが書いてあります。

△ 三かくのマークには、考えるじゅんじょやヒントが書いてあります。(教科書に書きこんでかまいません。)

○ <自分の考えをもつ>気づいたことや考えたことを書きましょう。

なるほど! <なるほど!> 分かったことをまとめてみましょう。

① 四かくのマークのたしかめ問題をやりましょう。

※さいごのページに答えがあります。

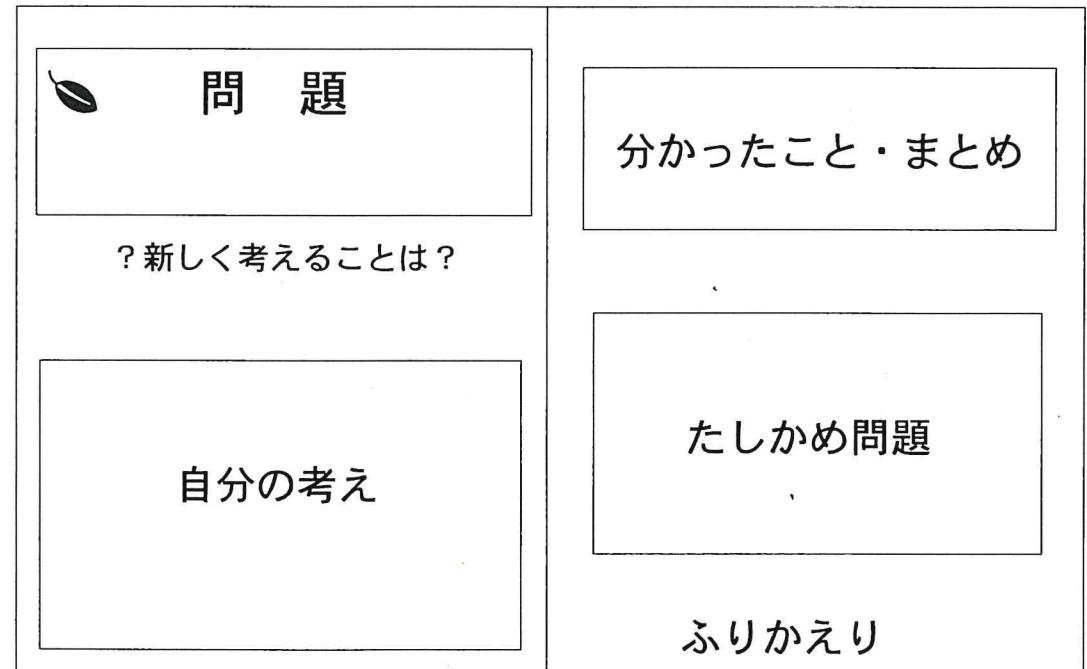
○ <ステップアップ算数>さらに問題に取り組んでみましょう。

※答え合わせもしましょう。

〈学習ノートの作り方〉

○ 学習の進め方にそってノート作りにも取り組みましょう。

学習ノートの作り方(例)



- ノートは、学校が始まったら担任の先生に出しましょう。
- 算数ドリルにも取り組み、お家の方に丸をつけてもらいましょう。
- 最後にテストに取り組みます。(答え合わせもしましょう)

〈教科書の問題の答え〉

P12 1 ① 0 ② 0 ③ 0 ④ 0 ⑤ 0

P14 2 ① 6 ② 9 ③ 4 ④ 2

P15 3 ① 4 ② 2

P17 4 ① 80 ② 350 ③ 600 ④ 1200

P18 5 ① 120 $10 \times (3 \times 4)$

② 24 $2 \times (3 \times 4)$

③ 180 $30 \times (2 \times 3)$

④ 320 $40 \times (2 \times 4)$

P19 6 ① 4 ② 7 ③ 8 ④ 9 ⑤ 4 ⑥ 6

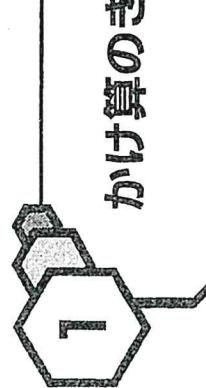
P20 1 40

2 120

P21 たしかめよう

1 ① 0 ② 0 ③ 0 ④ 0 ⑤ 80
⑥ 150 ⑦ 360 ⑧ 300 ⑨ 300
⑩ 1800 ⑪ 4200 ⑫ 1000

2 ① 6 ② 7 ③ 8 ④ 6



名前	組番
あゆさん	

1 計算をしましょう。

① 5×10

② 2×0

③ 0×10

④ 40×9

⑤ 300×3

⑥ 500×9

⑦ $10 \times 2 \times 3$

⑧ $8 \times 5 \times 2$

2 □にあてはまる数を書きましょう。

① $6 \times \square = 48$

② $\square \times 7 = 21$

3 あゆさんが点とりゲームをしたら、
下のようなけっかになりました。
表の①から④のところにあてはまる
数を書きましょう。

あゆさんのとく点

入ったところ	入った数(こ)	とく点(点)
0 点	4	①
1 点	3	3
2 点	②	0
3 点	③	12
④ 点	2	8

4 □にあてはまる数を書きましょう。

① 7×5 の答えは、 7×6 の答えより
 小さい。

② $9 \times 4 = 9 \times \square + 9$

③ 4×8 の答えは、 $\times 4$ の答えと
同じになります。

④ 8×6 の答えは、 5×6 と $\times 6$ の
答えをあわせた数になります。

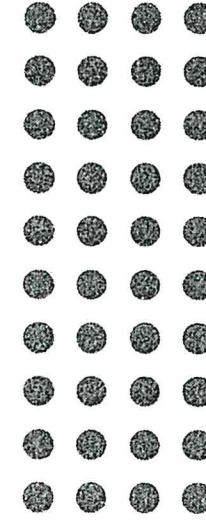
⑤ $9 \times 7 = (5 \times 7) + (\square \times 7)$

⑥ $4 \times 2 \times 3 = \square \times (2 \times 3)$

かけ算のきまり

名前	組番
----	----

① 4×10 の計算を 10 を使わずに、ほかの式でもとめます。
□にあてはまる数を書きましょう。



$$\textcircled{1} \quad 4 \times \boxed{\quad} + 4$$

$$\textcircled{2} \quad (4 \times 5) + (4 \times \boxed{\quad})$$

② 下の①, ②は、九九の表の一部分です。

あいているところにあてはまる数を書きましょう。

①

18	28	36
24		
	35	
		48
25		
	42	
		56

1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
2	4	6	8	10
3	6	9	12	15
4	8	12	16	20
5	10	15	20	25
6	12	18	24	30

「かけ算のきまり」の学習をして、おもしろかったことに○をつけましょう。

また、ほかにもおもしろいと思ったことがあれば書きましょう。

・かけられる数とかける数を入れかえて計算しても、答えは同じになる。()

$$1 \times 10 = 10 \times 1$$

$$2 \times 10 = 10 \times 2$$

$$3 \times 10 = 10 \times 3$$

・かけられる数やかける数を分けて計算しても、答えは同じになる。 ()

$$13 \times 5 = 10 \times 5 + 3 \times 5$$



1かけ算のきまり

組番	
名前	枝野

■ 計算をしましょう。

① 5×10 50

② 2×0 0

③ 0×10 0

④ 40×9 360

⑤ 300×3 900

⑥ 500×9 4500

⑦ $10 \times 2 \times 3$ 60

⑧ $8 \times 5 \times 2$ 80

■ □にあてはまる数を書きましょう。

① $6 \times [] = 48$

② $[] \times 7 = 21$

- ③ あゆさんが点とりゲームをしたら、下のようなけっかになりました。
表の①から④のところにあてはまる数を書きましょう。

あゆさんのとく点

入ったところ	入った数(こ)	とく点(点)
0 点	4	① 0
1 点	3	3
2 点	② 0	0
3 点	③ 4	12
④ 4 点	2	8

④ □にあてはまる数を書きましょう。

① 7×5 の答えは、 7×6 の答えより

7 小さい。

② $9 \times 4 = 9 \times [] + 9$

③ 4×8 の答えは、8 $\times 4$ の答えと同じになります。

④ 8×6 の答えは、 5×6 と 3 $\times 6$ の答えをあわせた数になります。

⑤ $9 \times 7 = (5 \times 7) + ([] \times 7)$

⑥ $4 \times 2 \times 3 = [] \times (2 \times 3)$



1かけ算のきまり

組番	
名前	枝野

- 4×10 の計算を 10 を使わずに、ほかの式でもとめます。
□にあてはまる数を書きましょう。



① $4 \times [] + 4$

② $(4 \times 5) + (4 \times [])$

- 下の①、②は、九九の表の一部分です。
あいているところにあてはまる数を書きましょう。

	18
	24
20	25 30
	35
	42 48
	36 42

24	28	32	36
			35
20	25 30		42
		48	
	36	42	49
			56

かけ算数	1	2	3	4	5
1	1	2	3	4	5
2	2	4	6	8	10
3	3	6	9	12	15
4	4	8	12	16	20
5	5	10	15	20	25
6	6	12	18	24	30

「かけ算のきまり」の学習をして、おもしろかったことに○をつけましょう。
また、ほかにもおもしろいと思ったことがあれば書きましょう。

・かけられる数とかける数を入れかえて計算しても、答えは同じになる。()

$1 \times 10 = 10 \times 1$

$2 \times 10 = 10 \times 2$

$3 \times 10 = 10 \times 3$

・かけられる数やかける数を分けて計算しても、答えは同じになる。()

13×5 